

土地改良区広報

会津宮川

2022年11月
第31号

発行 会津宮川土地改良区
編集 総務課
印刷 北斗印刷株式会社



夢のある農村づくりを目指して

目次

- | | | |
|---|----------------|---------|
| ① | 理事長あいさつ | (P2) |
| ② | 令和4年度臨時総代会 | (P2～P3) |
| ③ | 令和3年度収支決算書総括表 | (P3) |
| ④ | 令和3年度貸借対照表 | (P4) |
| ⑤ | 令和3年度正味財産増減計算書 | (P5) |
| ⑥ | 令和3年度賦課金徴収状況 | (P6) |
| ⑦ | 土地改良区関連実施事業の状況 | (P6～P7) |
| ⑧ | 発電に関する大切なお知らせ | (P8) |

面積及び 組合員

地目 田：3,780.5ha
畑： 646.6ha
計：4,427.1ha
組 合 員：3,958人

写真：秋を彩る紅葉（会津美里町）

理事長あいさつ



理事長
杉山純一

初冬の候、組合員並びに関係する皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本土地改良区の業務運営、事業推進に際しましてご理解、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

今年度の臨時総代会は9月に開催致しましたが、コロナ禍であってもワクチン接種の効果がみられ、全国的に経済活動が再開されつつある中、本地区では残念ながら感染者が増加したため、苦渋の決断により書面議決による小規模での開催となりました。報告1件、議案5件についてすべて可決決定致しました。

さて、会津の基幹産業である農業における今年の水稲の収穫は平年並みとなり、農家の方々は一安心されたのではないかと思います。また、新宮川ダム農業用水についても水稲が生育するまでの間は確保ができました。しかし、収穫後の降雨量が非常に少なく新宮川ダムの水位が下がり、小水力発電に影響を及ぼし計画収益が見込めなくなるのではないかと懸念しているところです。現在、本土地改良区では想定される収益不足を少額に抑えるため維持管理費の精査を行い、対策を講じているところであります。

今年度の本土地改良区管内の主な事業について報告致します。継続事業である農地中間管理機構関連農地整備事業の梁田地区については、補完工及び確定測量並びに換地業務を行い、令和5年度完了予定であります。農業水路等長寿命化・防災減災事業逆水2号堰地区については、機能保全計画策定及び農村環境整備事業実施計画を策定し、令和5年度以降に工事施工予定となります。土地改良事業維持管理適正化事業による金沢揚水機については、改修工事を施工します。ため池等整備事業大窪地区については、取壊工及び仮設工等を施工します。農業用河川工作物応急対策事業佐布川地区については、堤体工及び護岸護床工を施工します。

また、その他土地改良区が管理する施設の更新等についても、今後計画的な積立てを行うとともに、補助事業を活用し組合員の皆様の負担軽減に努めて参ります。

皆さんもご存知のとおり、近年の農業環境は耕作放棄地が増加するとともに荒廃化し、農業従事者の高齢化、担い手不足による農業用水路等の管理や営農継続への影響を危惧する状況にありますので、現在の農業従事者の方々も農業に従事するための方策をもう一度見直し、担い手農家を中心とした耕作地の集約化を進め営農力強化を図るため高収益作物の転換についても目を傾けてほしいと考えております。

これからも、土地改良区の使命は農業を守るため、農地や農業用施設の基礎的な保全管理を行い、将来にわたり安定的な機能を維持、発揮できるように農業生産基盤強化に努めて参ります。また、農業が抱える課題をしっかりと認識し、役職員一丸となり業務運営にあたって参りますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、挨拶と致します。

令和4年度臨時総代会が開催されました

9月2日（金）午後1時30分より、令和4年度臨時総代会が開催されました。本総代会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面議決書による議決を行い、出席者数を最小限にとどめて開催致しました。総代現数43名中、書面議決提出者数は40名となり、二瓶甚一副理事長が開会を宣言し、杉山純一理事長が挨拶を述べました。

続いて、第1選挙区の板橋信幸総代（和泉新田）が議長に選出され、議事録記名人【第1選挙区：諏訪賢一総代（赤留）、第2選挙区：三瓶光喜総代（新館）】及び書記の指名の順で会議は進められました。総代各位の慎重審議の結果、提出された議案6件は全て可決決定され、午後2時20分に閉会致しました。



臨時総代会の様子

提出議案

- 報告(1) 令和4年度業務経過報告について
 議案第1号 令和3年度事業報告書及び収支決算書並びに財務諸表の承認について
- 《監査報告》
 議案第2号 定款及び定款附属書総代選挙規程の一部改正(案)について
 議案第3号 規約の一部改正(案)について
 議案第4号 令和4年度一般会計収支予算の第一次補正(案)について
 議案第5号 水利施設等保全高度化事業の令和5年度新規調査申請について

令和3年度財務状況の公表 (令和3年4月1日から令和4年3月31日)

規約第46条の規定に基づき、次のとおり公表します。

収支決算書総括表

【収 入】

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減	附 記
I. 事業活動収入	625,666,000	617,946,402	7,719,598	
1. 土地改良事業収入	163,818,000	163,840,941	△ 22,941	賦課金、転用決済金
2. 附帯事業収入	1,697,000	1,660,944	36,056	他目的使用料、協力金、分担金
3. 補助金等収入	13,409,000	6,394,726	7,014,274	補助金
4. 受託料収入	233,259,000	232,790,868	468,132	売電収入、管理事業委託金等
5. 交付金収入	4,500,000	4,500,000	0	適正化事業交付金
6. 寄付金収入	216,000	237,914	△ 21,914	不納欠損処分後の賦課金見合分
7. 雑収入	3,496,000	3,441,186	54,814	利息、手数料、雑収入等
8. 繰入金収入	205,271,000	205,079,823	191,177	他会計、他部門間からの繰入金収入
II. 投資活動収入	70,322,000	69,032,533	1,289,467	長期未収賦課金、特定資産取崩収入
III. 財務活動収入	15,009,000	15,007,000	2,000	新規借入金
収入合計①	710,997,000	701,985,935	9,011,065	

【支 出】

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減	附 記
I. 事業活動支出	531,596,000	525,218,462	6,377,538	
(事業費)				
1. 人件費	11,142,000	11,030,020	111,980	給料、賃金
2. 一般管理費	179,396,000	177,027,654	2,368,346	運営事務費
3. 事業支出	26,812,000	26,533,792	278,208	事業負担金等
4. その他の支出	3,378,000	3,374,641	3,359	集積協力金等
5. 繰出金支出	172,309,000	172,117,823	191,177	他部門間へ繰出金支出
(管理費)				
1. 人件費	73,309,000	71,936,507	1,372,493	役員・総代報酬、給料、法定福利費等
2. 一般管理費	25,968,000	23,921,706	2,046,294	運営事務費
3. 事業支出	0	0	0	
4. その他の支出	6,320,000	6,314,319	5,681	借入償還利息等
5. 繰出金支出	32,962,000	32,962,000	0	他会計、他部門間へ繰出金支出
II. 投資活動支出	137,680,000	137,546,057	133,943	資産取得、各資産積立
III. 財務活動支出	36,962,000	36,957,558	4,442	借入金返済
IV. 予備費支出	17,244,000	0	17,244,000	
支出合計②	723,482,000	699,722,077	23,759,923	

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減
前期繰越収支差額	12,485,000	12,486,568	△ 1,568
当期繰越収支差額(①-②)	△ 12,485,000	2,263,858	△ 14,748,858
次期繰越収支差額	0	14,750,426	△ 14,750,426

貸借対照表

Ⅰ 資産の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 流 動 資 産	41,005,807	31,883,806	72,889,613
普通預金	16,153,293	19,492,702	35,645,995
定期預金	4,573,014	0	4,573,014
未収金（賦課金等）	2,765,749	0	2,765,749
短期未収金	17,513,751	12,391,104	29,904,855
2. 固 定 資 産	2,295,814,578	121,839,187	2,417,653,765
(1) 基 本 財 産	44,625,858	0	44,625,858
土地	6,339,460	0	6,339,460
建物	38,286,398	0	38,286,398
(2) 特 定 資 産	2,224,223,608	121,839,187	2,346,062,795
所有土地改良施設	940,929,742	0	940,929,742
土地改良施設建設仮勘定	69,469,960	0	69,469,960
受託土地改良施設使用収益権	857,685,776	4,389,527	862,075,303
財政調整積立資産	188,504,292	0	188,504,292
施設償却積立資産	99,477,740	0	99,477,740
発電所積立資産	0	64,546,660	64,546,660
欠損調整積立資産	0	50,228,922	50,228,922
建設改良積立資産	0	14,317,738	14,317,738
災害準備積立資産	0	0	0
職員退職給付引当積立資産	67,899,098	0	67,899,098
役員総代退任慰労引当積立資産	257,000	0	257,000
発電所修繕引当積立資産	0	52,903,000	52,903,000
(3) その他固定資産	26,965,112	0	26,965,112
土地	1,029	0	1,029
構築物	7,553,949	0	7,553,949
車両運搬具	5	0	5
工具器具備品	2,588,629	0	2,588,629
適正化事業拠出金	1,932,000	0	1,932,000
出資金	2,790,000	0	2,790,000
特例業務負担金長期前納金	4,730,715	0	4,730,715
長期未収賦課金等	7,368,785	0	7,368,785
長期未収賦課金	7,305,498	0	7,305,498
長期未収金	63,287	0	63,287
資産の部合計	2,336,820,385	153,722,993	2,490,543,378

Ⅱ 負債の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 流 動 負 債	21,818,381	31,883,806	53,702,187
未払金	21,687,026	31,883,806	53,570,832
預り金	131,355	0	131,355
2. 固 定 負 債	343,697,394	52,903,000	396,600,394
長期借入金	270,804,296	0	270,804,296
発電所修繕引当金	0	52,903,000	52,903,000
職員退職給付引当金	67,899,098	0	67,899,098
役員総代退任慰労金引当金	257,000	0	257,000
適正化事業拠出金未払金	300,000	0	300,000
長期預り金	4,437,000	0	4,437,000
負債の部合計	365,515,775	84,786,806	450,302,581

Ⅲ 正味財産の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 基 金	0	0	0
2. 指定正味財産	0	0	0
3. 一般正味財産	1,971,304,610	68,936,187	2,040,240,797
(うち基本財産への充当額)	(44,625,858)	(0)	(44,625,858)
(うち特定資産への充当額)	(2,224,223,608)	(121,839,187)	(2,346,062,795)
正味財産の部合計	1,971,304,610	68,936,187	2,040,240,797
負債及び正味財産合計	2,336,820,385	153,722,993	2,490,543,378

正味財産増減計算書

I 一般正味財産増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
1. 経常増減の部	△ 50,756,422	65,108,461	14,352,039
(1) 経常収益	276,123,128	131,899,843	408,022,971
土地改良事業収入	163,840,941	0	163,840,941
附帯事業収入	1,660,944	0	1,660,944
補助金等収入	6,394,726	0	6,394,726
受託料収入	100,893,300	131,897,568	232,790,868
交付金収入	3,000,000	0	3,000,000
寄付金収入	237,914	0	237,914
雑収入	95,303	2,275	97,578
(2) 経常費用	326,879,550	66,791,382	393,670,932
(事業費)	159,471,397	66,791,382	226,262,779
人件費	1,541,800	9,488,220	11,030,020
一般管理費	131,364,772	57,303,162	188,667,934
事業負担金等	26,533,792	0	26,533,792
その他の支出	31,033	0	31,033
(管理費)	167,408,153	0	167,408,153
人件費	76,500,735	0	76,500,735
一般管理費	84,593,099	0	84,593,099
事業負担金等	0	0	0
その他の支出	6,314,319	0	6,314,319
2. 経常外増減の部	59,317,519	△ 59,802,286	△ 484,767
(1) 経常外収益	202,079,823	3,000,000	205,079,823
基本財産売却益	0	0	0
特定資産売却益	0	0	0
その他固定資産売却益	0	0	0
基本財産受贈益	0	0	0
特定資産受贈益	0	0	0
その他固定資産受贈益	0	0	0
資産評価益	0	0	0
他会計等振替額	202,079,823	3,000,000	205,079,823
過年度修正(益)	0	0	0
(2) 経常外費用	142,762,304	62,802,286	205,564,590
基本財産売却損	0	0	0
特定資産売却損	0	0	0
その他固定資産売却損	0	0	0
基本財産除却損	0	0	0
特定資産除却損	0	0	0
その他固定資産除却損	484,767	0	484,767
資産評価損	0	0	0
他会計等振替額	142,277,537	62,802,286	205,079,823
過年度修正(損)	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,561,097	5,306,175	13,867,272
一般正味財産期首残高	1,962,743,513	63,630,012	2,026,373,525
一般正味財産期末残高	1,971,304,610	68,936,187	2,040,240,797

II 指定正味財産増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0

III 基金増減の部

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
基金増減額	0	0	0

IV 正味財産期末残高

単位：円

科 目	一般会計	発電会計	合 計
正味財産期末残高	1,971,304,610	68,936,187	2,040,240,797

賦課金徴収状況

科 目	調定額 (円)	徴収済額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
経 常 賦 課 金	48,025,154	47,394,992	630,162	98.7
維 持 管 理 賦 課 金	59,249,825	58,344,698	905,127	98.5
施 設 改 修 賦 課 金	15,405,090	15,157,471	247,619	98.4
国 営 二 期 事 業 償 還 賦 課 金	26,958,404	26,194,371	764,033	97.2
県 営 かんがい排水事業償還賦課金	5,352,510	5,235,812	116,698	97.8
宇内地区基盤整備事業償還賦課金	3,289,723	3,237,471	52,252	98.4
防 災 減 災 事 業 償 還 賦 課 金	3,108,859	3,059,001	49,858	98.4
合 計	161,389,565	158,623,816	2,765,749	98.3

科 目	令和3年度当初未収額 (円)	徴収済額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
長 期 未 収 賦 課 金	9,857,100	2,066,849	7,790,251	21.0
(内、不 納 欠 損 処 分 額)	△ 484,753	R4.3.24 第 18 回通常総代会にて承認済み		
合 計	9,372,347	2,066,849	7,305,498	22.1

科 目	調定額 (円)	徴収済額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
協 力 金	1,054,379	1,054,379	0	100.0
分 担 金	485,505	485,505	0	100.0
合 計	1,539,884	1,539,884	0	100.0

科 目	令和3年度当初未収額 (円)	徴収済額 (円)	未収額 (円)	徴収率 (%)
長 期 未 収 金	87,139	23,852	63,287	27.4
合 計	87,139	23,852	63,287	27.4

長期借入状況

科 目	借入先	償還期限	残 額 (円)
県 営 かんがい排水事業償還金	(株)日本政策金融公庫	令和 9 年 12 月 20 日	19,232,145
国 営 二 期 事 業 償 還 金	J A 会津よつば	令和 11 年 9 月 30 日	232,597,332
宇内地区経営体育成基盤整備事業償還金	(株)日本政策金融公庫	令和 9 年 1 月 20 日	3,092,539
杉地区農業水路等長寿命化・防災減災事業	(株)日本政策金融公庫	令和 14 年 1 月 20 日	41,544,104

※宇内地区経営体育成基盤整備事業償還金については、R3年度に一部を繰上償還済み。

実施事業の状況

地 区	事 業 名	全体事業費	R3 事業費	R 3 工事内容
梁 田	農地中間管理機構関連農地整備事業	295,000,000	13,000,000	区画整理工 7.2ha
梁 田	経営体育成促進事業(調査・調整事業)	4,750,000	450,000	土地利用調整活動、高収益作物の単収単価等の調査
栗 村 堰	農 村 地 域 防 災 減 災 事 業	951,679,000	106,000,000	ゴム堰工、護床工、護岸工、水路接続工、旧堰撤去工
佐 布 川	農 村 地 域 防 災 減 災 事 業	420,000,000	120,500,000	仮設工(仮堤防設置工)
大 窪	農 村 地 域 防 災 減 災 事 業	240,000,000	45,000,000	仮設工(仮設道路整備工)
会津宮川	農業水路等長寿命化・防災減災事業	201,700,000	66,700,000	パイプライン(FRPM 管)更新工(Φ 900、L=169.0m)
津尻定流量弁	土地改良施設維持管理適正化事業	5,000,000	835,000	電動バタフライバルブへの交換、抛入金を抛出
蛭川揚水機	土地改良施設維持管理適正化事業	5,500,000	341,000	抛入金を抛出(工事は、H30に施工済み)
赤沢川除塵機	土地改良施設維持管理適正化事業	7,000,000	434,000	抛入金を抛出(工事は、R 5に施工)
金沢揚水機	土地改良施設維持管理適正化事業	5,600,000	347,200	抛入金を抛出(工事は、R 4に施工)

実施事業の工事写真

農地中間管理機構関連農地整備事業「梁田地区」 区画整理工



表土剥ぎ取り



表土戻し



基盤整地工



畦畔築立



水路布設工



湛水均平工

農業水路等長寿命化・防災減災事業「会津宮川地区」 県営宮川幹線用水路改修工事



FRPM 管布設状況①



FRPM 管布設状況②



FRPM 管布設状況③

土地改良施設維持管理適正化事業「津尻定流量弁」 バルブ交換工事



施工前



電動バタフライ弁設置状況



施工後

発電に関する大切なお知らせ

新宮川ダム発電所で発電した電力は、固定価格買取制度により高単価で売電することができ、土地改良区はその売電収入を管理施設の維持管理費に充当しています。しかし、固定価格買取制度が令和6年10月に終了となることで、維持管理費に充当している約5,600万円が見込めなくなり、この金額を賦課金単価に換算すると、10aあたり約1,500円になります。

今後、固定価格買取制度を導入したことで下げた賦課金は、固定価格買取制度導入以前の維持管理費負担方法に戻ることになります。組合員の皆様の負担急増を抑えるためにも、現在、土地改良施設の修繕計画の見直しや、賦課金単価の激変緩和措置として積立てを行っています。ご理解とご協力をお願いします。

令和4年度土地原簿閲覧について

土地原簿の無料閲覧を行います。期間中は、閲覧手数料や土地原簿等の交付が無料となります。詳細については、同封した案内文書またはホームページをご覧ください。

なお、土地原簿の閲覧は任意です。ご希望の方は土地改良区事務所にお越しください。

閲覧期間及び受付時間

令和4年12月8日(木) から 令和4年12月22日(木) まで

平 日：午前9時から午後4時

10日(土)、11日(日)、18日(日)：午前9時から午後3時

※17日(土)は、事務所清掃のため実施しません。

閲覧に必要なもの

組 合 員：身分証明書、印鑑

組合員以外の方：身分証明書、印鑑、委任状



セイタカアワダチソウの拡大を防ぎましょう

セイタカアワダチソウはキク科の植物で、秋になると黄色い花を咲かせ、草丈は0.5mから4mにもなります。最近では、土手や道端などでよく見かける身近な植物となりましたが、環境省の要注意外来生物リストに掲載されており、日本固有の在来植物を衰退させる恐れがあります。

セイタカアワダチソウの繁殖力は非常に強く、綿毛の種子で生息域を広げるほかに、地下茎はアレロパシー物質（植物の種子の発芽や成長を妨げる物質）を出して周りの植物の生育を妨げながら増殖するため、独占的に群生することができます。そのため、駆除する際は地上部だけを刈り取るのではなく、根茎ごと抜き取ることが最も有効です。



セイタカアワダチソウ

なお、生態系被害防止外来種はセイタカアワダチソウの他にも、オオハンゴンソウやオオブタクサなど多くの種類がありますので、これらの植物が生息している場合は併せて駆除してください。

特定外来生物、生態系被害防止外来種などの情報は、環境省のホームページでご覧ください。

編集後記

この秋は、かんがい期以降(9/11～)の降水量が平年と比べて約38%と少なく、ダムの有効貯水量も現在は約8%(平年約32%)となっています※。これからの降雪量によっては、来年のかんがい用水に影響がでてくるかもしれません。

先日、「カマキリの卵が柿の木に付いていた。」という話を聞きました。「カマキリの産んだ卵の位置が高いと、雪が多い。」という言い伝えがあるので、今年は大雪でしょうか。こういった言い伝えは、科学的根拠は無いようですが、昔の人の経験や知識によって培われたものも多いので、信じたい気持ちもあります。

「雪が多いと雪かきが大変だなあ」とジレンマもありますが、来年に向けて十分なかんがい用水が確保できることを願います。
※降水量及びダムの貯水量のデータは、令和4年11月15日現在のデータです。

【発行】会津宮川土地改良区

〒969-6266 福島県大沼郡会津美里町字油田1545
TEL 0242-54-7154 FAX 0242-54-3596

mail(代表) midori-net@aizumiyakawa.jp
ホームページ <http://www.aizumiyakawa.jp>
Twitter <https://twitter.com/aizumiyakawa>